



**畜産バイオマスを核とした資源循環・
サステナブルな農業を目指して**

～上士幌町農業再生協議会の取り組み～

上士幌町役場農林課

家畜糞尿処理対策関係者等会議（平成26年7月～平成29年8月）

【構成団体】

農家を含め、地域の農業関係者が一体となって検討

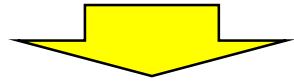
上士幌町農協（理事〔農家3名〕、畜産部、農産部、営農振興部）、
上士幌町役場（農林課畜産担当・農産担当）、普及センター、
酪農振興会（酪農家の代表）、畑作振興会（畑作農家の代表）

<検討内容>

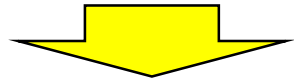
- 家畜の増頭・増産により増える家畜糞尿の適切な管理
→ バイオガスプラントの導入の検討
- 耕畜連携に向けた取組みの検討
→ バイオガスプラントを核に耕種農家へ消化液の提供
- 再生可能エネルギーの利活用・雇用の創出
→ バイオガス発電、輸送業務等による地域雇用の創出

町内酪農・畜産農家全戸訪問ヒアリング（平成26年11月）

家畜糞尿処理対策
関係者等会議
(役場・農協・普及センター)



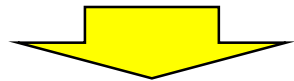
町内酪農・畜産農家
全84戸のヒアリング



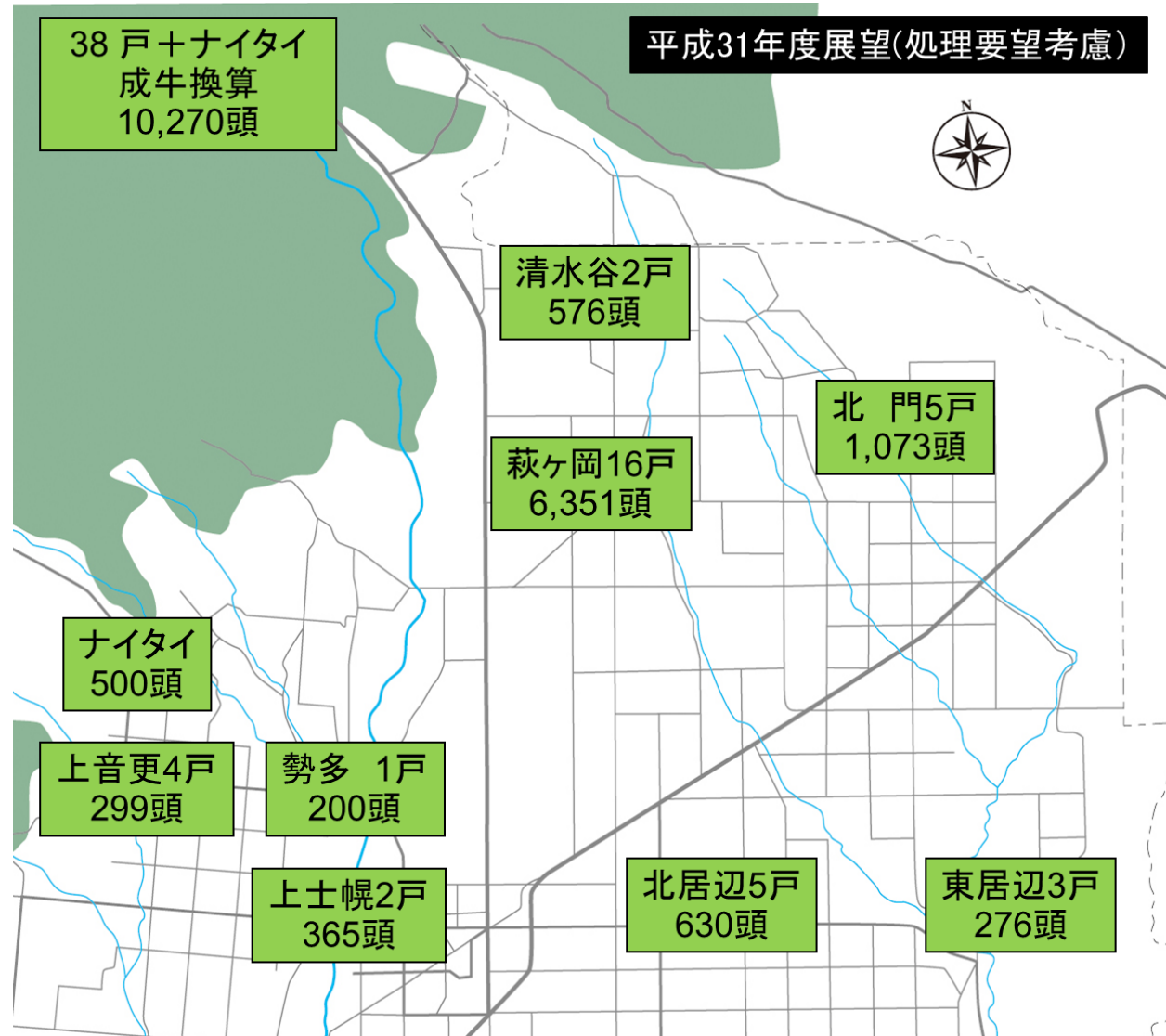
町内農家38戸から
バイオガスプラント
整備要望あり



成牛換算：10,270頭規模

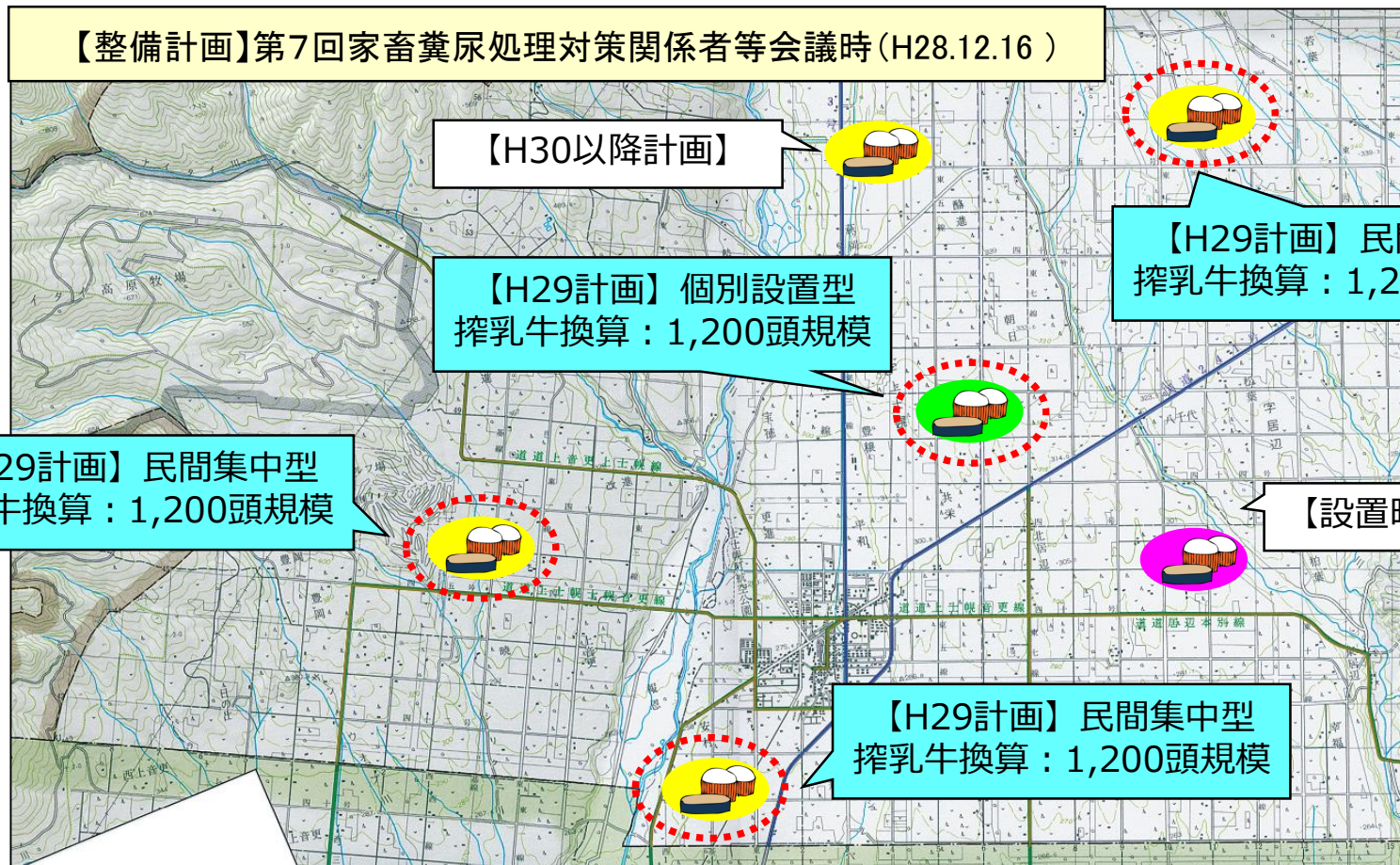


研修会・説明会等を実施
プラント整備計画を策定



バイオガスプラント整備計画と運営会社の設立に向けて

【整備計画】第7回家畜糞尿処理対策関係者等会議時(H28.12.16)



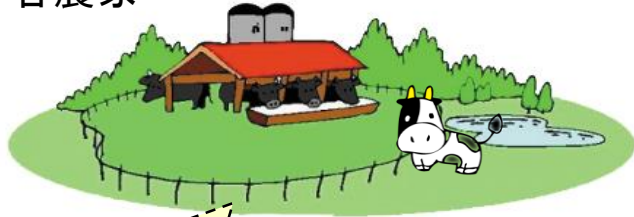
町内酪農・畜産農家53戸と上士幌町農協等が出資



バイオガスプラント運営会社設立 (平成29年1月)

バイオガスプラント導入効果（雇用創出、資源・資金の地域内循環）

各農家



プラントへの原料運搬は
町内運送業者に委託



【新規雇用創出】

- ・ダンプトラック: 3台
- ・ホイールローダー: 1台
- ・スラリー運搬車: 1台

【経営拡大・雇用創出】

- ・生乳生産量の増加
（集乳車の増台）
- ・従業員の増加 など
（従業員住宅の増）

集中型バイオガスプラント



【新規雇用創出】

- バイオガスプラント運営会社
- ・事務員: 2名
 - ・作業員: 4名

【新規雇用創出】

- ・プラントメーカーが
上士幌事業所を新設

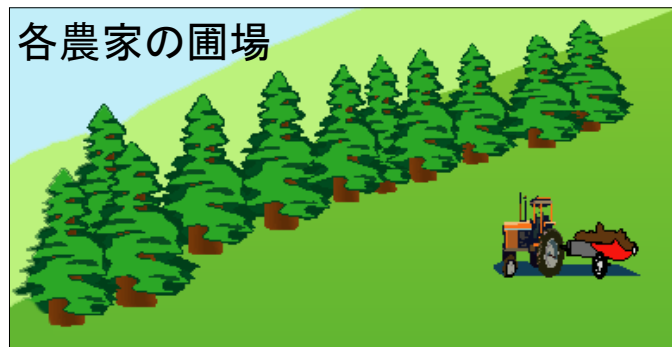
【新規雇用創出】

- ・牽引式タンカー: 6台
- ・自走式タンカー: 2台



消化液の散布は
コントラクターを利用

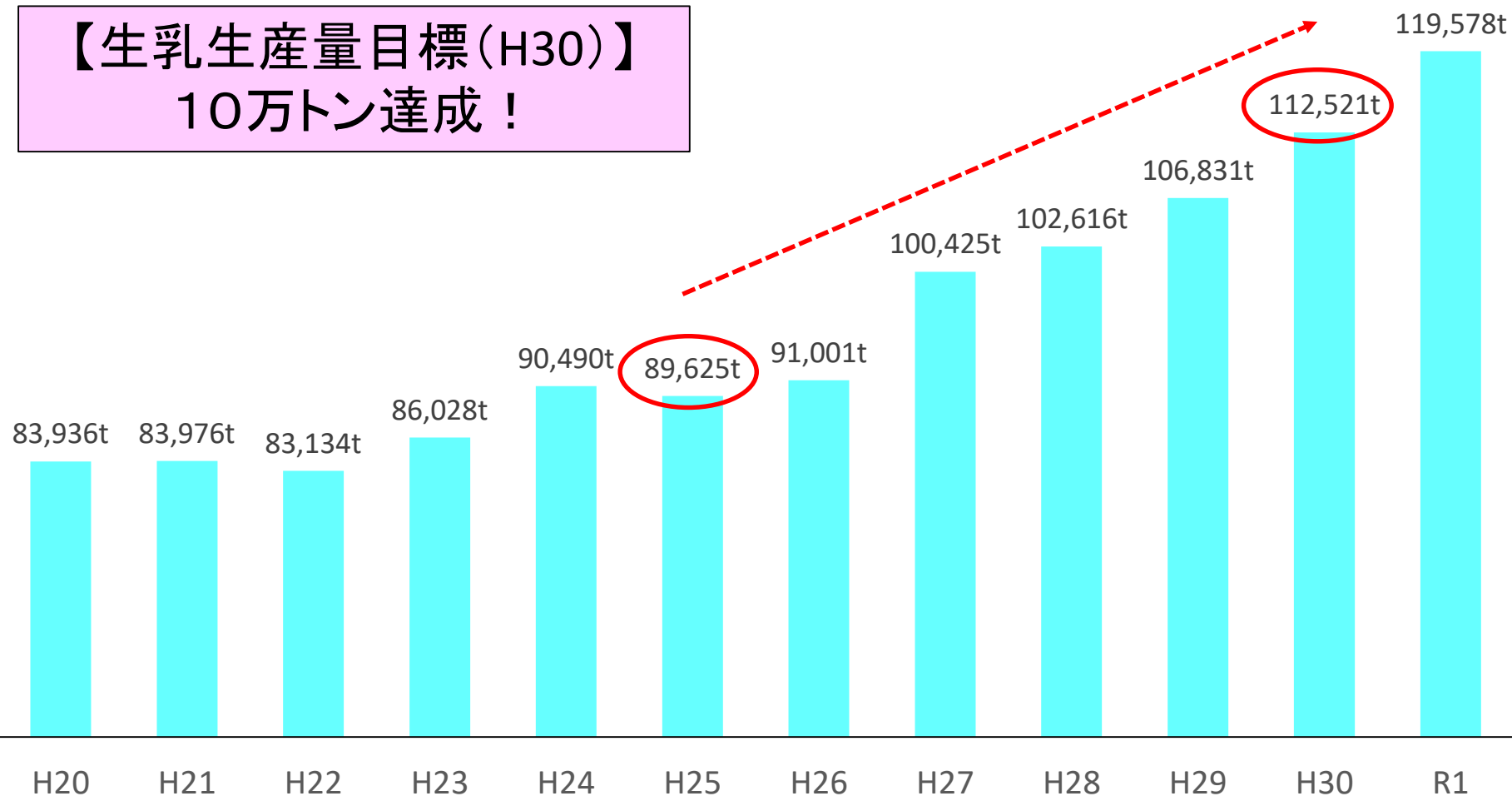
各農家の圃場



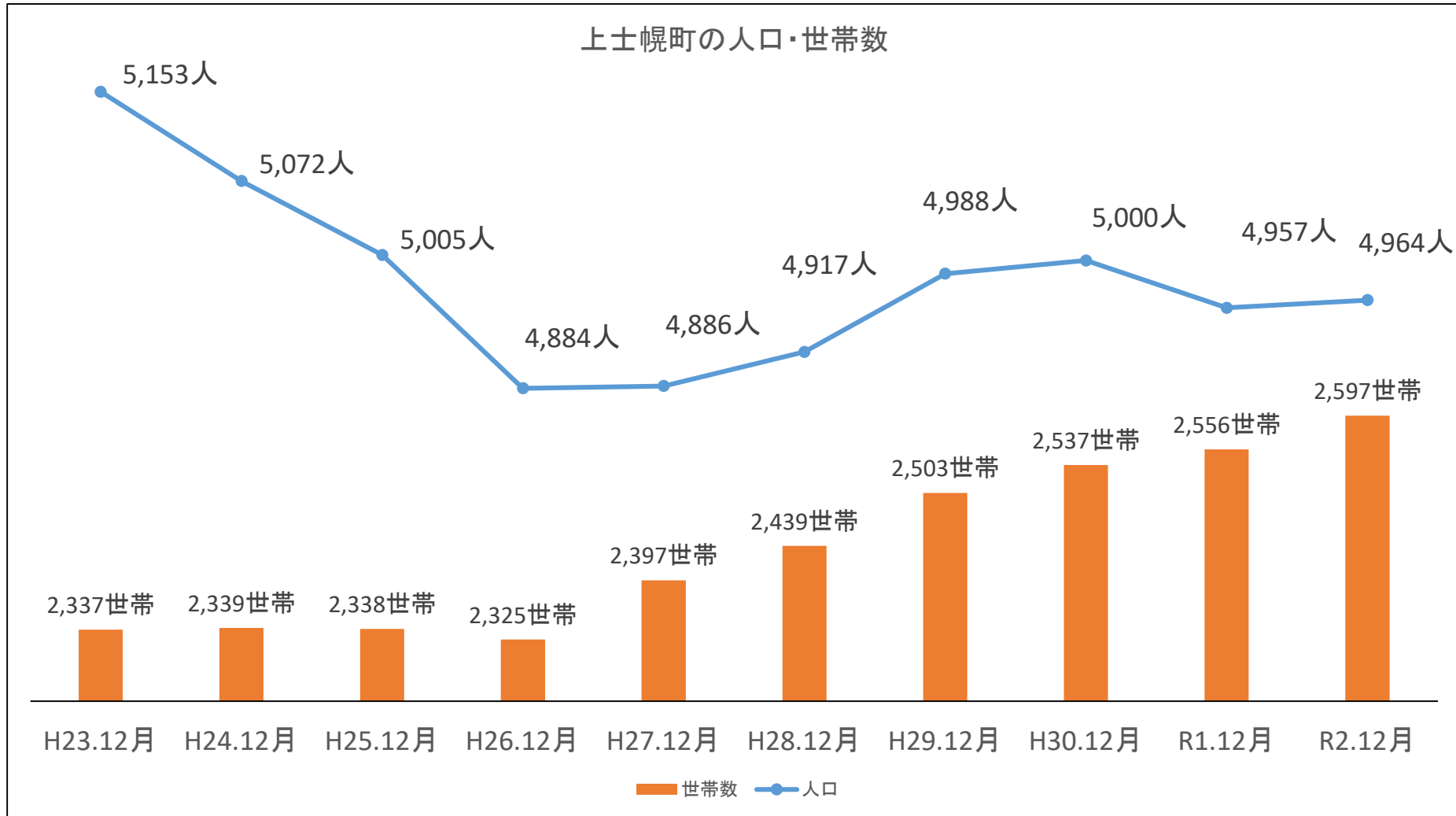
バイオガスプラント導入効果(家畜糞尿の課題解決から生乳生産増産へ)

生乳生産量の推移(H20~R1)

【生乳生産量目標(H30)】
10万吨達成！



上士幌町の人口・世帯数の推移（半世紀以上続く人口減少に歯止め）



人口・世帯数の増加 =

農業振興 + 子育て支援 + 住宅建設助成 + 移住定住対策 + …

小売電気事業者の登録（資源エネルギー庁HPより）

登録小売電気事業者一覧

平成30年10月16日現在 計520事業者

登録番号	氏名又は名称	住所	代表者氏名	担当部署	電話番号	問合せ先	供給予定地域	一般家庭への販売	登録年月日	事業開始の予定年月日
A0539	株式会社karch (法人番号 3460101006384)	北海道河東郡上士幌町字上士幌東3線238	代表取締役 若杉 清一	-	-	-	-	-	平成30年10月16日	平成31年2月1日

※ 本表内の「担当部署」、「電話番号」、「問合せ先」、「供給予定地域」、「一般家庭への販売」は、登録申請書に記載のあるものではなく、需要家の便宜に供するため、事業者の任意の協力により提供を受けたものです。



【ゴール】 生乳生産量10万ト → 持続可能なまちづくり

